

● 役職員用トレーニングジムの開設ならびに「健康経営」の推進について

各 位

令和5年2月10日

高知信用金庫（理事長 山崎 久留美）は令和5年2月11日（土）より、バックアップセンター（高知市春野町）内にトレーニングジム「コムトレーニング」を開設し、役職員の体調管理・健康増進を経営的視点から実践する「健康経営」を推進してまいります。

当金庫は、企業チームの価値の最大化を図るため、システム導入等による業務の迅速化・単純化を行い、効率的で働きやすい職場創りに取り組むと同時に、すべての職員が自分の能力を十分に発揮し、いきいきと働けるよう、家族手当や育児休暇・ファミリー休暇制度などの「ファミリー支援プログラム」の充実や全店一斉昼休み制度の導入、終業時刻の繰上げなど、ワークライフバランスのとれた職場環境創りに取り組んでおります。

今般、当金庫バックアップセンター内に役職員を対象としたトレーニングジムを開設し、役職員の運動不足の改善や体調・基礎体力の改善・強化を目指すとともに、食生活の改善など日頃からの健康意識の醸成、生活習慣に基づく慢性的な不調の改善を行うことで、お客様へのサービス・貢献力の向上により一層取り組みして参る所存でございます。

トレーニングジムには、安全かつ効果的にトレーニングが行えるようトレーニングマシンなどの設備とともに、専属トレーナーも配置し、トレーニング指導・サポートも提供することとしており、一人ひとりが自らのレベル・目的に沿った本格的なトレーニングを行える環境を整備いたしました。





当金庫は、役職員の健康管理を経営的な視点で捉え、戦略的に実践することで、企業総体の活力向上やパフォーマンス向上等の組織活性化を図り、もって企業価値向上を目指す「健康経営」に取り組んで参ります。

今後も当金庫は、地域・事業・暮らしの未来に貢献し続ける「地域貢献企業」を目指し、役職員一同全力で取り組みして参ります。